うさぎとかめの通信

上越市立高田幼稚園

（園長室だより）　１０７周年
令和６年１月２６日　第１９０号

HP の QR コード

「思い→体験→表現」は、幼児、児童、生徒に一貫する遊び学びの基本!

☆日本の伝統文化に触れ、楽しむ1月！☆

【花餅づくり】

１月１１日には、小正月を前に、花餅作りをしました。２学期に用務員さんが園庭の桜の枝を人数分用意し乾かしておいてくれました。その枝に、白とピンクの粘土を繭玉のように取り付けていきました。３歳児にとっては初めての花餅作りですが、大きい子の様子を見ながら、自分好みに枝に取り付けて、素敵な花餅ができました。できあがると、どの子も自分のものを周りの人に嬉しそうに自慢げに見せてくれます。それをお家に持ち帰り、飾ってもらいました。名前の絵馬には、お家で願い事を書いてもらいました。

【餅つき】

１月１７日には、何年かぶりの餅つきを体験しました。子供たちに餅つきの体験をさせたいという職員の思いから計画しました。ここ何年もしていなかった餅つきですから、冬休み中に杵や臼を洗い熱湯で何度も消毒し、試し餅つきをしました。そんな準備をして、さあ本番です。前日にまつ組の子が、餅米を洗ってくれました。臼と杵を使っての餅つきを知らない子供たちがほとんどです。蒸かした餅米を職員がめつぶしし、ドスンドスンと杵が振り下ろされるたびに歓声が上がりました。ある程度つき上がったところで、子供たちもペアになって順番につきました。高田幼稚園では、全体での活動の時には、年長さんや年中さんがパッと年少さんについてくれます。大きい子は、年少の子のことを気遣いながら、一緒に楽しく餅をつく体験ができました。ついた餅は、きな粉や砂糖醤油で味付け

し、みんなで少しずつ食べました。
　自分たちでついたお餅は、格別のようです。餅が好きではないと言っていた子も「おいしい！」と言って食べていました。

【コマ遊び】

　天気の悪い日には、教室でコマ回しをして遊ぶ様子が見られます。年長の子のコマは、太いひもで回すコマです。コマを回すには、ひもの巻き方、コマの回し方などのコツがあります。早くできるようになった子が、巻き方のコツを伝授したり、コマの投げ方の見本を見せたりして、教え合っています。なかなかできずにくじけそうになった子には、応援したり励ましたりし、できたときにはみんなで喜び合っていました。

　昔から日本では、餅つきや花餅づくりなど、家族や近所の人たちと、みんなでわいわい言いながら楽しく準備をしていました。日本の伝統文化に触れるだけでなく、みんなで協力して行うことの楽しさも感じてほしいと思っています。
　また、昔からの遊びのコマ遊びでは、「こうかな？」「手の向きを変えてみようかな？」と粘り強く何度も挑戦したり、教え合うことでできたりする楽しさと達成感、充実感を味わってほしいと思っています。

☆雪遊び☆

晴れ間を見付けて、「それっ！」と飛び出して行きます。自分のしたい遊びを見付けて夢中です。そして、どんどん遊びを広げていきます。